

ゴミ袋による簡易水のう工法について

◎土のうの代わりに、各ご家庭にあるゴミ袋を使った簡易的な水防工法がありますので、紹介いたします。

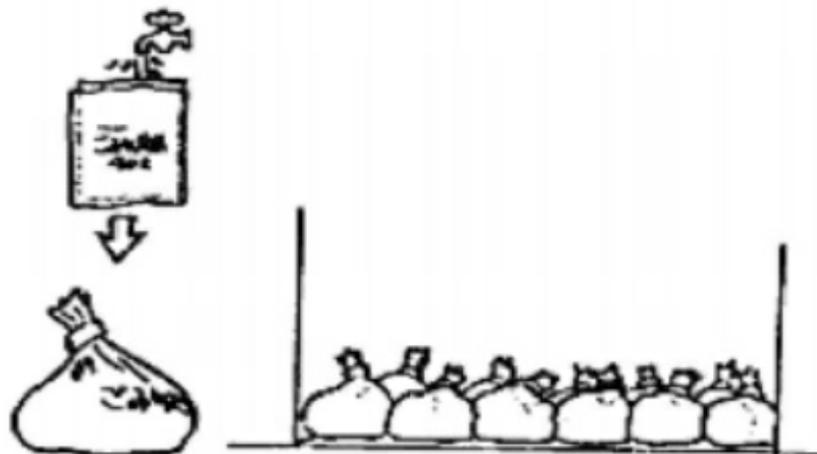
①簡易水のう

40 リットル程度の容量のごみ袋を二重にして中に半分程度の水を入れて閉めます。

ごみ袋の強度が不足する場合は、重ねる枚数を増やします。

出入り口などに隙間なく並べて使用します。

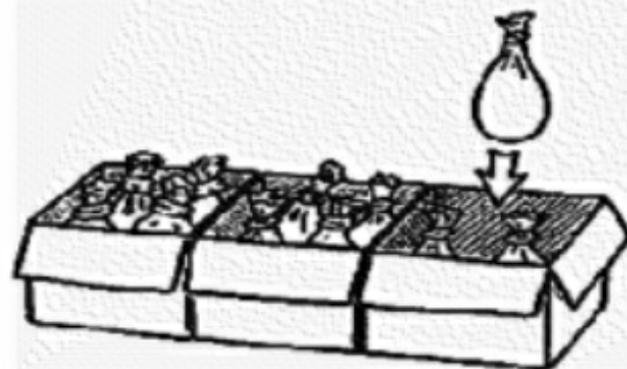
二段重ねできないので、10 cm程度の水深が限度です。(買い物用ポリ袋でも代用できます)



②簡易水のうと段ボール箱の併用

①の水のうを段ボール箱に入れ、これを連結して使用します。

水のうだけの場合に比べて強度が増し、中に詰める水のうも積み重ねて使用することもできます。



(東京消防庁ホームページから引用)